

製品名: SREC ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18265**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	91kDa

抗原情報

遺伝子名	SCARF1 KIAA0149 SREC
別名	
遺伝子 ID	8578.0
SwissProt ID	Q14162
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 390~470

背景

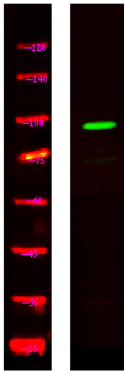
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、内皮細胞で発現するスカベンジャー受容体です。アセチル化低密度リポタンパク質 (Ac-LDL) を含む化学的に修飾された低密度リポタンパク質の取り込みを制御し、動脈硬化に関与している可能性があります。この

遺伝子は、転写因子 ZNF444/EZF-2 および SP1 によって制御されます。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013 年 4 月]、注意：ここに示す配列は、Ensembl 自動解析パイプラインから得られたものであり、予備的なデータとして考慮する必要があります。機能：アセチル化低密度リポタンパク質 (Ac-LDL) の結合と分解を媒介します。異親和性相互作用を媒介するため、接着タンパク質としての機能が示唆されます。類似性：6つの EGF 様ドメインを含みます。サブユニット：細胞外ドメインを介して SREC2 と異親和性相互作用します。異好性相互作用は Ac-LDL などのリガンドの存在によって抑制される。組織特異性:内皮細胞。、

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞溶解のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈。二次抗体は 1:10000 希釈。